事務事業評価シート　平成 28 年度事後評価・決算

平成 30 年 2 月 22 日時点

所管課	社会福祉課	担当班	障害福祉班

事務事業名	コード	11600	難病患者等支援事業	予算科目	会計	款	項	目
					一般	3	1	2

施策体系					
基本施策	10	障害者福祉の充実	根拠法令	旭市難病療養者給付金支給要綱,旭市難病患者等日常生活用具給付事業実施要綱	
施策の展開	19	障害者福祉の推進	戦略事業	104	難病患者等支援事業
施策の展開			戦略事業		

事業種別
- ☑ 主な事業
- ☐ 国土強靭化地域計画
- ☐ 新市建設計画
- ☐ 定住自立圏構想
- ☐ 主要事業

(1)事務事業の概要

① 事務事業の期間
- ☑ 単年度繰返
  - ☐ 平成 __ 年度～
  - ☑ 開始年度不詳
- ☐ 期間限定複数年度
  - 平成 __ 年度～
  - 平成 __ 年度まで

② 事務事業の内容　※何をどのようにする事務事業なのか、市民が理解できるよう記述する、行政用語は使わない

難病療養者に対して、給付金を給付する事業。
【給付金の支給】通院した場合は月額2,000円を限度とする医療費自己負担額、入院した場合は月額14,000円を限度とする医療費自己負担額を給付することによって、本人の費用負担を軽減し、福祉の増進を図ることを目的とする。

③事務事業開始の経緯・事務事業の現状	④事務事業に関する課題・環境の変化	⑤事務事業に対する住民からの意見等
給付金支給事業については、旧旭市において、難病療養者及びその介護者の医療費負担軽減を目的として開始された。	対象者、根拠法令については、平成25年4月1日より障害者総合支援法が施行され、明確化された。 対象者は毎年増えているので、事業費も増加傾向にある。	特になし

(2)コスト・特定財源の状況

① 事業費の詳細(28年度の決算)　単位:千円

1.扶助費	3,322	難病療養者給付金

② 特定財源の内訳(28年度の決算)　単位:千円

1.国庫支出金	0
2.都道府県支出金	0
3.地方債	0
4.その他	0

前年度増減理由	

			単位	25年度(決算)	26年度(決算)	27年度(決算)	28年度(決算)	29年度(予算)
事業費	費目内訳	1. 扶助費	千円	2,790	2,850	3,339	3,322	3,978
			千円					
			千円					
			千円					
			千円					
	事業費計 (A)		千円	2,790	2,850	3,339	3,322	3,978
	財源	1. 国庫支出金	千円					
		2. 都道府県支出金	千円					
		3. 地方債	千円					
		4. その他	千円					
		5. 一般財源	千円	2,790	2,850	3,339	3,322	3,978

従事職員数	常時	1 人	最大	人 ×	日 =	延べ	0 人

(3)事務事業の手段・目的と対応する指標

手段
① 主な活動
28年度実績(28年度に行った主な活動)
難病療養者給付金の支給

	③ 活動指標名	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(実績)	28年度(実績)	29年度(計画)
ア	難病療養者給付延月数	件	1,365	1,452	1,566	1,605	2,055
イ	指定難病及び小児慢性特定疾病医療費給付制度受給者数	人	361	384	403	427	477

目的
② 対象・意図(対象がどのような状態になるのか)
- 対象: 難病療養者
- 意図: 難病療養者の医療費の個人負担を軽減する。
- 対象:
- 意図:

	④ 成果指標名	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(実績)	28年度(実績)	29年度(計画)
ア	医療費を軽減した人数	人	194	202	211	216	284
イ	指定難病及び小児慢性特定疾病医療費給付制度受給者のうち助成により軽減を受けた者数の割合	%	53.7	52.6	52.4	50.6	59.5

(4)事務事業優先度評価の結果

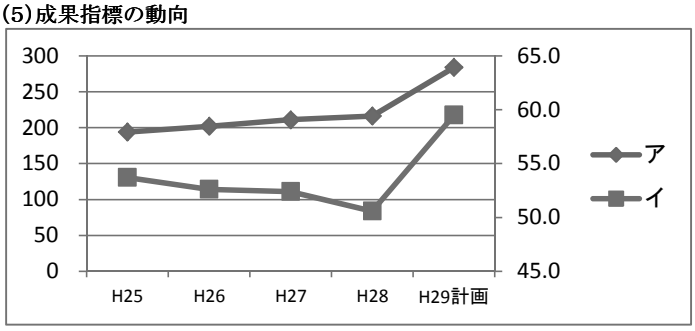
①成果優先度評価結果

		成果向上余地		
		かなりある	ある程度ある	ほとんどない
施策貢献度	大きい			
	普通		⑤	
	小さい			

②コスト削減優先度評価結果

		コスト比率		
		下位 1/3	中位 1/3	上位 1/3
成果優先度評価結果	①			
	②③			
	④⑤⑥	(4)		
	⑦⑧⑨			

(5)成果指標の動向



(6)事務事業に関する評価

評価内容

① 進捗状況　☐ 完了　☐ 順調　☑ 概ね順調　☐ 停滞　☐ 実施困難

【コメント】(停滞・未実施・実施困難の場合、その理由)

② 成果の状況

	成果指標	成果指標のタイプ					
ア	成果指標ア	↗	数値増＝成果向上	☐ 向上	☑ 横ばい	☐ 低下
イ	成果指標イ	↗	数値増＝成果向上	☐ 向上	☑ 横ばい	☐ 低下

【コメント】(低下の場合、その理由)

成果動向 比較	24年度 25年度	25年度 26年度	26年度 27年度	27年度 28年度	28年度 29計画
ア	△4	8	9	5	68
イ	△3.1	△1.1	△0.2	△1.8	8.9

③ 今年度取組事項(29年度に取り組む主な事項について記載)

時期	内容
	例年通り

今後の方向性
- ☐ 拡大
- ☑ 現状維持
- ☐ 見直し
- ☐ 縮小
- ☐ 廃止・休止
- ☐ その他 (　　)